

おおはらえのことば

たかまのはらにかむづります すめらがむつかむろぎ かむ
ろみのみこともちて やほよろづのかみたちを かむつどへにつ
どへたまひ かむはかりにはかりたまひて あがすめみまのみこ
とは とよあしはらのみづほのくにを ややすくにとたひらけくし
ろしめせと ことよさしまつりき かくよさしまつりしくぬちに
あらぶるかみたちをば かむとはしにとはしたまひ かむはらひ
にはらひたまひて こととひしいはねきねたちくさのかきはをもこ
とやめて あめのいはくらはなち あめのやへぐもを いづのち
わきにちわきて あまくだしよさしまつりき かくよさしまつり
しよものくになかと おほやまとひだかみのくにを やすくにと
さだめまつりて したついはねにみやばしらふとしきたて たか
まのはらにちぎたかしりて すめみまのみことのみづのみあらか
つかへまつりて あめのみかけひのみかけとかくりまして やす
くにとたひらけくしろしめさむくぬちに なりいでむ あめのま
すひとらが あやまちおかしけむくさぐさの つみことは あま
つみくにつみここだくのつみいでむ かくいでば あまつみ
やごともちて あまつかなぎをもとうちきり すゑうちたちて
ちくらのおきくらにおきたらはして あまつすがそをもとかり
たち すゑかりきりて やはりにとりさきて あまつのりとのふ

とのりとゞとをのれ
かくのらば あまつかみはあめのいはとをおしひらきて あめ

のやへぐもをいづのちわきにちわきて きこしめさむ くにつか
みはたかやまのすゑひきやまのすゑにのぼりまして たかやまの
いほりひきやまのいほりをかきわけて きこしめさむ かくきこ
しめしてば つみといふつみはあらじと しなとのかぜのあめの
やへぐもをふきはなつことのごとく あしたのみぎりゆふべのみ
ぎりを あきかぜゆふかぜのふきはらふことのごとく おほつべ
にをるおほふねを へときはなち ともときはなちでおほうなば
らにおしはなつことのごとく をちかたのしげきがもとを やき
がまのとがまもちて うちはらふことのごとく のこるつみはあら
じと はらへたまひきよめたまふことを たかやまのすゑひきや
まのすゑより さくなだりにおちたぎつはやかわのせにます せ
おりつひめといふかみ おほうなばらにもちいでなむ かくもち
いでいなば あらしほのしほのやほじのやしほぢのしほのやほあ
ひにます はやあきつひめといふかみ もちかかのみてむ かく
かかのみてば いぶきどにます いぶきどぬしといふかみ ねの
くに そこのくにいぶきはなちてむ かくいぶきはなちてば
ねのくにそこのくににます はやさすらひめといふかみ もちさ
すらひうしなひてむ かくさすらひうしなひてば けふよりはじ
めてつみといふつみはあらじと はらへたまひきよめたまふこと
を きこしめせと かしこみかしこみもまます